

FXC、“2022年NICT雪まつり実証実験”に参加

『Interop Tokyo 2021』の“Best of Show Award” ネットワークインフラ（光伝送装置部門）にて“グランプリ”を受賞した1.6Tトランスポンダ/マックスポンダ「LE400T」を提供

FXC株式会社は、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT(エヌアイシーティー))(*1)主催の「超高精細映像遠隔配信実験2022」において、2月の札幌雪景色の映像を中心に、札幌、大阪、沖縄の各拠点をつなぐ「2022年NICT雪まつり実証実験」に参加いたしました。

今回の実証実験は、JGN回線(*2)を活用し、HTB(*3)本社に設置したカメラからの8K非圧縮映像を各拠点へ中継しました。

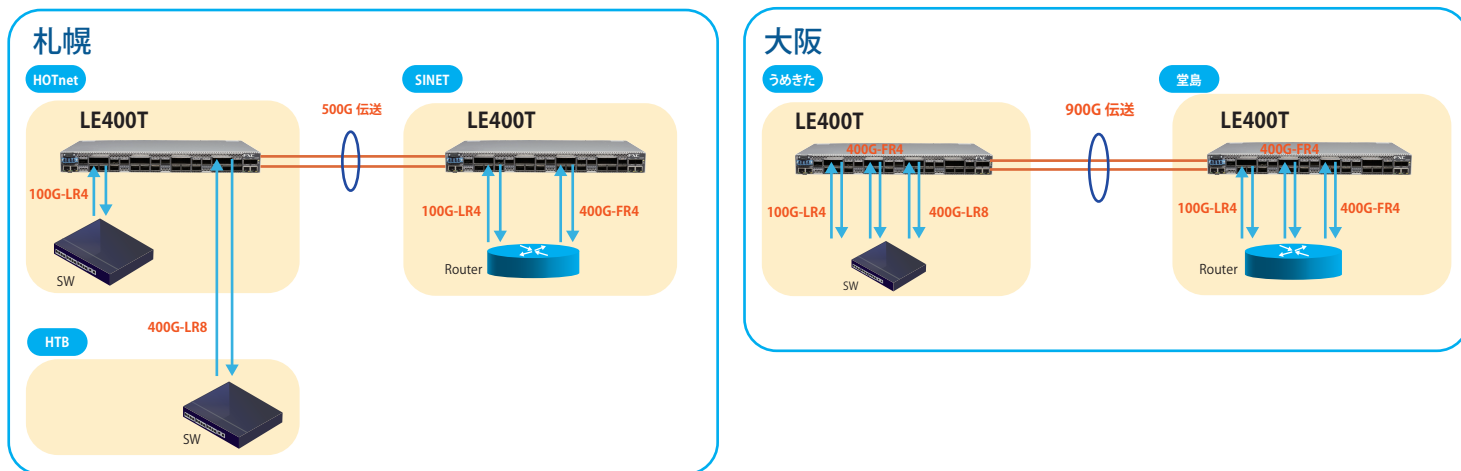
今回公開した映像は、フル解像度の8Kカメラで撮影した超高精細映像となります。複数の8K映像(100Gbps超)の伝送をターゲットに、主な拠点間の接続は400Gbps回線を利用し運用実験を行いました。

FXC株式会社は本実験に5回目の参加となります。FXC製の伝送装置「LE400T」が、北海道-1アクセスポイント(HOTnet(*4))と北海道1DC(SINET(*5))間を400Gbps回線と100Gbps回線合わせて、500Gbpsで通信しました。札幌では、HTB含め計3拠点を橋渡しする役割を「LE400T」が担いました。また大阪では、「LE400T」が、近畿-1アクセスポイント(堂島)とグランフロント大阪(うめきた)間を400Gbpsの2回線と100Gbps回線合わせ900Gbpsで通信しました。

【実験の全体構成】



【LE400T構成図】



LE400T

LE400Tは、1Uサイズで4x400G(最大1.6T)の伝送レート、EDFAアンプ、4chMux/Demux搭載により、最大35dBのバジェットを実現。400Gアップリンクを100GbE、OTU4、400GbEと組み合わせ提供します。

LE400Tは、企業・キャンパス・クラウドコンピューティングネットワーク向けの大容量DCIの提供および、既存のOTN/DWDMインフラを400Gリンクで拡張することが可能です。



LE400Tは、「Interop Tokyo 2021」において、“Best of Show Award”のネットワークインフラ(光伝送装置部門)でグランプリを受賞しました。

“Best of Show Award”は、「Interop Tokyo 2021」の出展企業からエントリーされる新製品をICT業界有識者による厳正な審査を経て、優れた製品を表彰するものです。

《審査員の評価ポイント》

- 400Gbpsを4波束ねることで最大1.6Tbpsの大容量通信を可能にする先進性
- EDFAアンプとミキサーを1Uサイズに搭載するという省スペース性

(*1)NICT…National Institute of Information and Communications Technologyの略称。NICTホームページ <https://www.nict.go.jp/>

(*2)JGN…NICTが日本国内及び海外で運用している、研究開発ネットワークテストベッド。

(*3)HTB…北海道テレビ放送株式会社

(*4)HONet…北海道総合通信網株式会社

(*5)SINET…Science Information NETworkの略。国立情報学研究所(NII)が日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として構築、運用している学術情報ネットワーク。

■商標について

FXCは、FXC株式会社の登録商標です。その他、本文中の会社名・商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

FXC 株式会社：マーケティングチーム

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 3-20-15 浅草橋ミハマビル 7F
TEL: 03-6820-0319 FAX: 03-5809-3258 <https://www.fxc.jp/>

FXC 株式会社は、総合ネットワーク機器メーカーとして、光ファイバ通信向けの WDM やメディアコンバータ、オプティカル・トランスポート製品、管理機能付きスイッチ、小型無線アクセスポイント等、先端技術を搭載した製品を有し、官公庁様、企業様、キャリア/プロバイダ様等へ数多くの製品を提供しております。

- 名称：FXC 株式会社 (英文社名：FXC Inc.)
- 所在地：東京都台東区浅草橋 3-20-15 浅草橋ミハマビル 7F
- 設立：2001 年 1 月
- 資本金：1 億円
- 代表者：代表取締役 社長 執行役員 谷輪 重之
- 事業内容：ネットワーク機器 (スイッチ、メディアコンバータ) 及び光波長多重装置 (WDM)、小型無線アクセスポイント、部品の製造・販売・リセール、遠隔保守サービスシステム